

横浜市強度行動障害支援力向上研修(強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】)カリキュラム

科目名		時間	内容	
I 講義		7H		
1. 強度行動障害がある者の基本的理解	0.5H	①強度行動障害の理解	支援の基本的考え方	
			強度行動障害の状態	
			行動障害が起きる理由	
			障害特性の理解	
	1H			
	2. 強度行動障害に関する制度及び支援技術の基礎的な知識	1H	②研修の意義	行動障害と虐待防止
		0.5H		家族の気持ち
		1.5H	③支援のアイデア	障害特性にもとづいた支援
1H		④チームプレイの基本	チームプレイの必要性	
1H		⑤実践報告	児童期及び成人期における支援の実際	
3. その他	0.5H	横浜市の取り組み		
II 演習		5.5H		
1. 基本的な情報収集と記録等の共有	1H	①基本的な情報収集	行動を見る視点	
	2. 行動障害がある者の固有のコミュニケーションの理解	1H	②チームプレイの基本	支援手順書にもとづく支援の体験
		2H	③強度行動障害の理解	困っている事の体験
3. 行動障害の背景にある特性の理解	1.5H	④特性の分析	特性の把握と適切な対応	
合計		12.5H		

講 師 一 覧 (基礎研修)

	担当科目	氏名	現職	専任・兼任
講 義	1. 強度行動障害がある者の基本的理解			
	①強度行動障害の理解 (支援の基本的考え方 など)	櫻井 美佳	社会福祉法人 横浜やまびこの里 横浜市発達障害者支援センター センター長	兼任
	①強度行動障害の理解 (障害特性の理解)	米澤 巧美	社会福祉法人 横浜やまびこの里 横浜市発達障害者支援センター 地域支援マネジャー	兼任
	2. 強度行動障害に関する制度及び支援技術の基礎的な知識			
	②研修の意義(行動障 害と虐待防止)	渡辺 弥美	横浜市健康福祉局障害施策推進課 障害者差別解消法及び障害者虐待防止 法関連業務担当	兼任
	②研修の意義(家族の 気持ち)	中野 美奈子	一般社団法人 横浜市自閉症協会 会長	兼任
	③支援のアイデア	作野 雄一	一般社団法人 みのりの里 ゆんた所長	兼任
	④チームプレイの基本	齋藤 陽介	社会福祉法人 同愛会 都筑区基幹相談支援センターくさぶえ 相談員	兼任
	⑤実践報告	宮田 かずみ	社会福祉法人かながわ共同会 津久井やまゆり園 地域サービス課 意思決定支援担当・地域移行促進支援担当	兼任
		中島 健太	社会福祉法人 かながわ共同会 津久井やまゆり園 地域サービス課 意思決定支援担当・地域移行促進支援担当	兼任
	3. その他			
横浜市の取り組み	田辺 興司	横浜市健康福祉局障害施策推進課 障害者計画等策定及び施策推進担当	兼任	
演 習	1. 基本的な情報収集と記録等の共有			
	①基本的な情報収集	浮貝 明典	特定非営利活動法人 PDD サポートセン ター グリーンフォーレスト地域生活 支援部 部長	兼任
	2. 行動障害がある者の固有のコミュニケーションの理解			
	②チームプレイの基本	黒川 敏孝	社会福祉法人 横浜共生会 花みずき 相談支援員	兼任
	③強度行動障害の理解	椎原 堅児	社会福祉法人 びぐれっと 共同生活援助みなみ風 管理者	兼任
	3. 行動障害の背景にある特性の理解			
④特性の分析	浮貝 明典	特定非営利活動法人 PDD サポートセン ター グリーンフォーレスト地域生活 支援部 部長	兼任	

*詳細は、別添「講師履歴」参照

演習補助者一覧（基礎研修）

担当科目		氏名	現職	専任・兼任
演習	1 強度行動障害の理解 2 基本的な情報収集 3 特性の分析 4 チームプレイの基本	長山 大海	特定非営利活動法人 PDD サポートセンター グリーンフォーレスト 地域生活支援部 生活支援課 課長	兼任
		郷家 尚人	一般社団法人あおぼの虹 あさぞら 管理者・サービス提供責任者	兼任
		佐野 友亮	社会福祉法人 恵和 恵和青年寮、恵和相談室 管理監督者、相談支援専門員	兼任
		上村 祐作	社会福祉法人 白根学園 光の丘相談室 相談支援員（二次相談専任）	兼任
		作野 雄一	一般社団法人みのりの里 ゆんた所長	兼任
		佐藤 温史	社会福祉法人偕恵園 横浜市つたのは学園 生活介護事業所支援員	兼任
		井上 雄太	社会福祉法人 すみなす会 金沢地域活動ホームりんごの森	兼任
		白石健一郎	社会福祉法人かながわ共同会 芹が谷やまゆり園	兼任
		相澤 学	社会福祉法人 いずみ苗場の会 泉区基幹相談支援センター 相談員	兼任
		荒井 知世	社会福祉法人開く会 相談支援室 きくみみ 相談支援専門員	兼任
		吉村 智典	社会福祉法人 光友会 いそご地域活動ホーム いぶき 日中グループ全体担当	兼任
		中島 良	一般社団法人ことのは 障がい者グループホームなないろⅣ ホーム長	兼任
		浪越 由理	社会福祉法人 すみなす会 金沢区基幹相談支援センター 相談員	兼任
		本間 忍	社会福祉法人 ル・プリ くるみ会事業本部 ホルツハウゼ 野のゆり6次舎 日中活動支援員	兼任
		波呂 修	社会福祉法人 横浜やまびこの里 地域支援課 係長	兼任
宇山 秀一	社会福祉法人 横浜やまびこの里 横浜市学齢後期発達相談室くらす 所長	兼任		
櫻井 美佳	社会福祉法人 横浜やまびこの里 横浜市発達障害者支援センター センター長	兼任		

演 習	最上 剛至	社会福祉法人 横浜やまびこの里 横浜市発達障害者支援センター 地域支援マネジャー	兼任
	神田 宏	社会福祉法人 横浜やまびこの里 横浜市発達障害者支援センター 地域支援マネジャー	兼任
	米澤 巧美	社会福祉法人 横浜やまびこの里 横浜市発達障害者支援センター 地域支援マネジャー	兼任
	赤津 千明	社会福祉法人 横浜やまびこの里 横浜市発達障害者支援センター 地域支援マネジャー	兼任

●演習について

- ・各演習におけるグループワークは1グループ最大5名とする。
- ・適切な進行や助言者として、各グループに補助者(ファシリテーター)を1名配置し進行管理を行う。
- ・配置された補助者(ファシリテーター)が講義などでグループを離れる際は、該当するグループの受講者に説明した上で代理の補助者(ファシリテーター)を配置し対応する。

●「強度行動障害の理解」(2時間) 演習計画

(実施方法)

強度行動障害の背景にある「伝えられないもどかしさ」「見通しの持てない不安や恐怖」「意味の分からない苦痛」「感覚の特異性」の4つの視点からの模擬体験により、強度行動障害の人の理解の仕方や感じ方の困難さを理解する。

(タイムスケジュールおよび実施内容)

内容		分	分担	使用シート類	配慮点等
演習説明		15	講師		ウォーミングアップ
体験Ⅰ	伝えられないもどかしさ	15	講師		講師からモデル役の受講生へ指示
体験Ⅱ	意味の分からない苦痛	15		A4 白紙	講師から指示
体験Ⅲ	見通しの持てない不安や恐怖	15		動画	動画視聴。講師から指示
体験Ⅳ	感覚の特異性	15		写真	講師から指示
振り返り	グループワーク	20	ファシリテーター	ワークシート	司会・発表・記録者決め
発表		20	講師		
まとめ		5			

●「基本的な情報収集」(1時間) 演習計画

(実施方法)

強度行動障害がある人たちの困り感に関連する行動に注目して情報収集することを学ぶ。本人の行動から把握した障害特性と周囲の環境要因のミスマッチにより困難が生じることがあり、特性に配慮した適切な環境を提案することが支援に有効であることを理解する。

事例の動画を見ながらどのような行動に着目すべきかを確認する。

(タイムスケジュールおよび実施内容)

内容		分	分担	使用シート類	配慮点等
演習説明		5	講師		演習の目的
動画視聴		10	講師	動画	基本情報の確認
演習	社会性の特性	40	ファシリテーター	行動チェックシート(アセスメント演習用)	動画を見ながらどのような行動に着目すべきかを確認する
	コミュニケーションの特性				
	想像力の特性				
	感覚の特性				
まとめ		5	講師		

●「特性の分析」(1.5 時間) 演習計画

(実施方法)

強度行動障害の背景にある配慮すべき特性や環境を「行動チェックシート」と「冰山モデルシート」を用いて考え、整理することを体験する。

事例の動画を確認しながら行動の背景にある障害特性と環境についてシートを使って整理する。

(タイムスケジュールおよび実施内容)

内容		分	分担	使用シート類	配慮点等
演習説明		5	講師		
演習① 行動の背景を 考える	説明	15	講師 ファシリテーター	行動チェックシート、冰山モデルシート、環境確認シート	事例対象者の行動の背景を障害特性や環境から講師の解説とともに個人ワークで学ぶ
	個人ワーク	10			
	説明	4			
	個人ワーク	5			
	まとめ	1			
演習② 支援のアイデアを 考える	説明	5	講師 ファシリテーター	特性シート、冰山モデルシート、強み確認シート	事例対象者の支援のアイデアを根拠をもとに整理する方法を個人・グループワークで学ぶ
	個人ワーク	5			
	グループワーク	10			
	説明	5			
	個人ワーク	5			
	グループワーク	10			
	動画視聴	5			
まとめ		5	講師		

●「チームプレイの基本」(1 時間) 演習計画

(実施方法)

支援手順書に従って支援すること、構造化された環境で関わること、言葉の指示ではなく視覚的な手掛かりを使って支援することが対応の統一に繋がることを学ぶ。

事例の動画を見て支援手順書にそった支援を確認し、記録の仕方や対応の統一を学ぶ。

(タイムスケジュールおよび実施内容)

内容		分	分担	使用シート類	配慮点等
演習説明		5	講師	講師	
解説	行動の背景・特性・支援のアイデア	15	講師 ファシリテーター	外出の支援手順書	
演習	支援手順書と記録	20			映像を見て記録をつける
振り返り	支援の引継ぎ・職場の連携	15			
まとめ		5	講師		